



夏休みの推せん図書(3・4年)

平成29年7月 杉教研学校図書館部

もうすぐ夏休み！！プールやお出かけもいいですが、長い休みにじっくり読書もどうですか？
おすすめの本がいっぱいあります。

「ねこまつりのしょうたいじょう」

いとうみく

金の星社

夏休みも終わりに近づいたある日、「ぼく」が手に入れたアイスの当たりのぼうには、ネコまつりのごしょうたいが…。人の子として、三つの供物を集めて、12年開かれることのない「ねこまつり」を開くことができるのでしょうか。

「きかせたがりやの魔女」

岡田淳

偕成社

たいていの小学校には、魔女や魔法使いが1人いるらしい……。きかせたがりやの魔女からきいた6つの話。クスッと笑えてスカッと爽快！読んだ後に、自分が通う小学校にはどんな魔女や魔法使いがいるかな？と思わず想像してしまうでしょう。

「ソーニャのめんどり」 フィービー・

ウォール くもん出版

お父さんから3羽のひよこをもらって、ソーニャは大切に育て、りっぱなめんどりに育てます。ところが、ある夜1羽のめんどりが、いなくなってしまう。命のつながりや、親子のつながりを考えさせてくれるお話です。

「高尾山の木にあいに行く」

ゆのきょうこ

理論社

遠足や家族で行くことも多く、日本一登山客が多い山、高尾山。この絵本は、ひとりのおじいさんが、「こんにちは、また来たよ。」と、高尾山を登りながら、植物の観察を続けていく一日を追ったお話です。高尾山にある、たくさんの木が出てきます。

「オレさすらいの転校生」

吉野万里子

理論社

小学4年生の風馬は、父親の仕事の関係で引っ越しをくり返す、転校のベテラン。10回目の学校はみんなで競歩に取り組んでいるという学校だった。となり町の学校との対決ははたしてどうなるのか？テンポ良い話の展開に目がはなせません。

「シリーズ ゴミと人類 過去・現在・未来3」

稲葉茂勝

あすなろ書房

「5R+1R」を知っていますか。最後のRはリスペクト、日本人がものに対して敬意をあらわして来た心のことです。たくさんの写真を見ながら、この本を読んでいくと、なぜこの最後のRを大切にしなければならぬかがわかります。

その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
昆虫って、どんなの？	いしもりよしひこ	ハッピーオウル社
鳥の巣つくろう	鈴木まもる	岩崎書店
くじらじゃくし	安田夏菜	講談社
田んぼに畑に笑顔がいっぱい	浜田尚子	佼成出版社
空を飛ぶ昆虫のひみつ	星輝行	少年写真新聞社
海のぷかぷか	写真・高久至 文・寒竹孝子	アリス館
きみが世界を変えるなら	石井光太	ポプラ社
猫魔ヶ岳の妖怪	八百板洋子	福音館書店
見習い魔女ベラ・ドンナ 魔女になりたい	ルース・サイムズ	ポプラ社
カルペパー一家のおはなし	マリオン・アピントン	瑞雲舎